

(広報資料)



京都市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



令和4年4月15日  
京都市総合企画局  
〔総合政策室 ㉞222-3178〕  
京都市保健福祉局  
〔障害保健福祉推進室 ㉞222-4161〕  
京都市交通局  
〔企画総務部営業推進課 ㉞863-5056〕

## 公民連携・課題解決推進事業「KYOTO CITY OPEN LABO」

# 電照広告の空き枠を使った地下鉄の賑わい創出について ～障害者アートで公共空間に感動と華やぎを～

京都市では、公民連携・課題解決推進事業「KYOTO CITY OPEN LABO」において、民間企業等と行政が連携して、様々な課題解決に取り組んでいます。

この度、京都市交通局が提示した「電照広告の空き枠を使った地下鉄の賑わい創出」の課題に対し、特定非営利活動法人 障害者芸術推進研究機構（通称：天才アート KYOTO）から連携提案がありました。については、「オリジナリティあふれる障害者アート作品で公共空間に感動と華やぎを」生み出すべく、以下の取組を進めてまいりますので、お知らせします。

### 記

#### 1 企画概要

一定期間、地下鉄駅の空枠となっている電照看板については、駅の印象を暗くするなどの課題となっています。そこで、「暗くて殺風景な駅の一角」から「明るく華やぎのある空間」へ転換するため、広告媒体を活用していただく事業者を募集しました。

そして、この度、特定非営利活動法人 障害者芸術推進研究機構（通称：天才アート KYOTO）から提案を受け、地下鉄烏丸線の駅のホーム及びビコンコース内の電照広告の空き枠に障害者アート作品を掲示し、駅空間に感動と華やぎを創出します。

#### 2 掲出期間

令和4年4月15日（金）～令和5年3月頃（予定）

#### 3 連携提案団体

団体名：特定非営利活動法人 障害者芸術推進研究機構（通称：天才アート KYOTO）

所在地：京都市北区紫野西舟岡町2番地

WEBサイト：<http://tensai-art.kyoto/about/>

メールアドレス：[info@tensai-art.kyoto](mailto:info@tensai-art.kyoto)

担当：副理事長 重光 豊

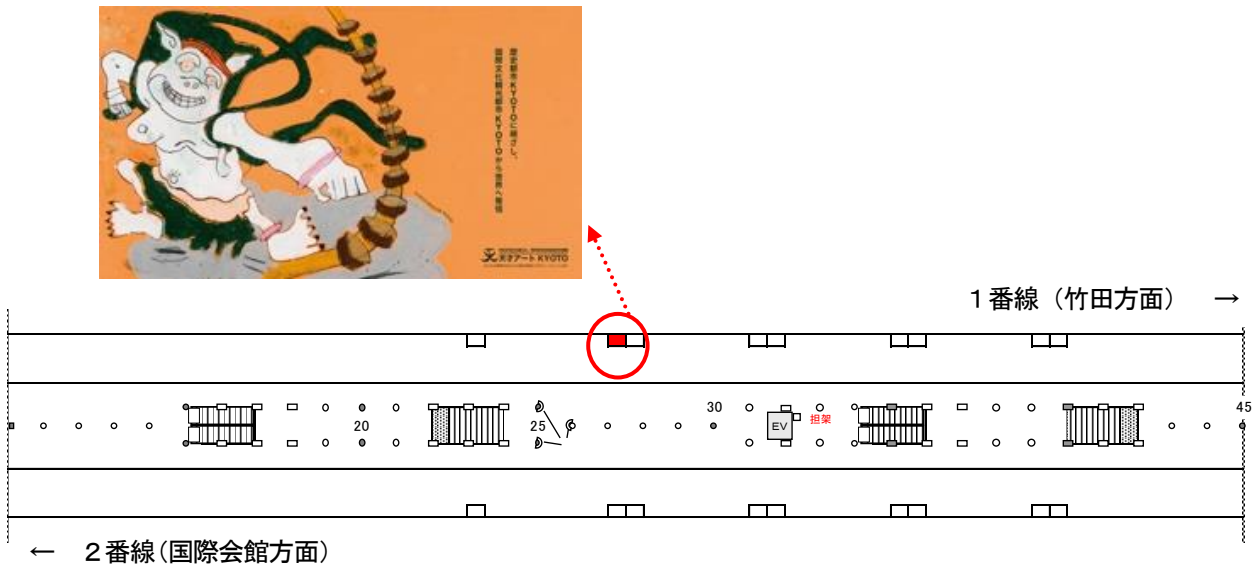
プログラムディレクター 伊東 宣明

<二次元コード>

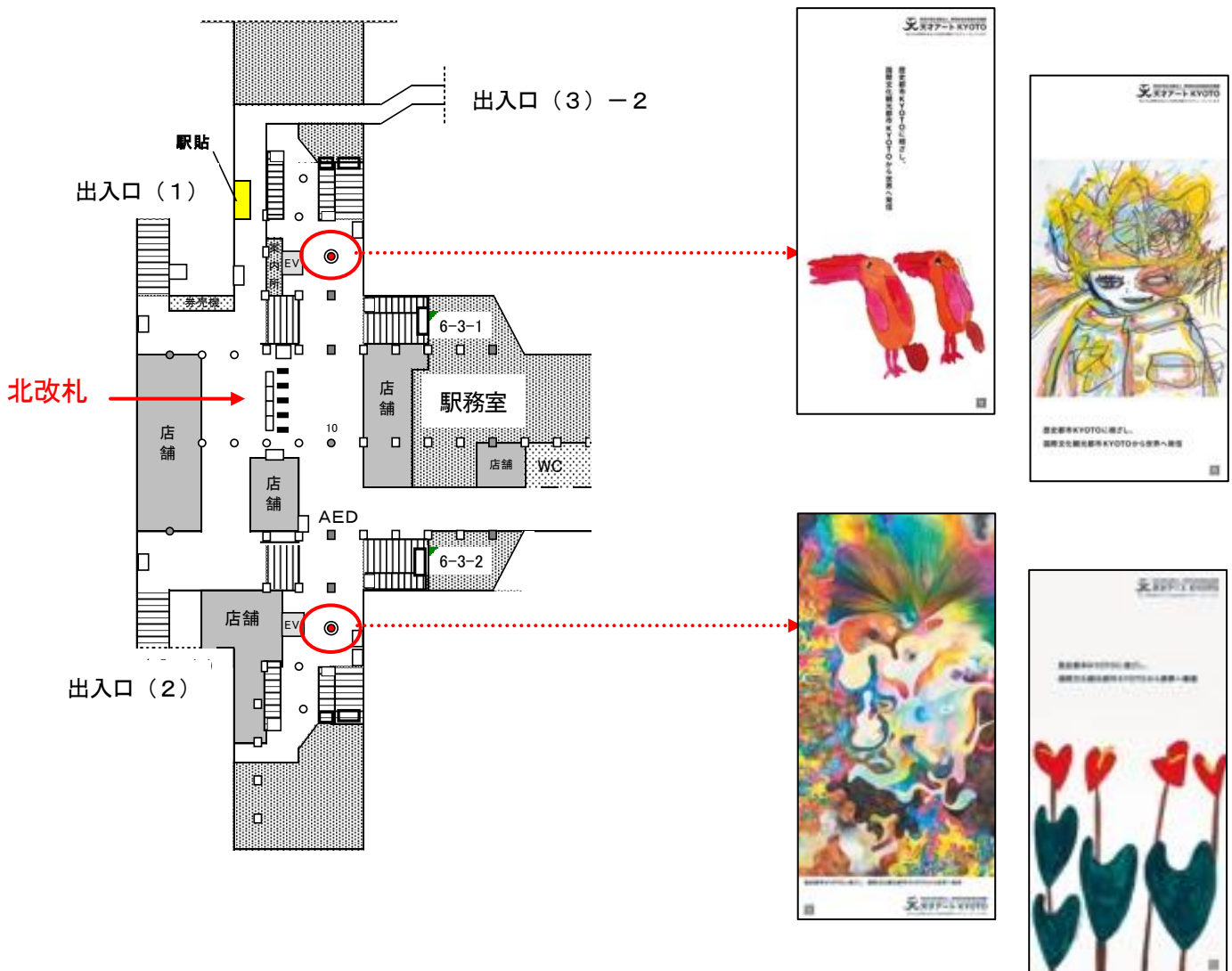


#### 4 実施場所及び掲出意匠

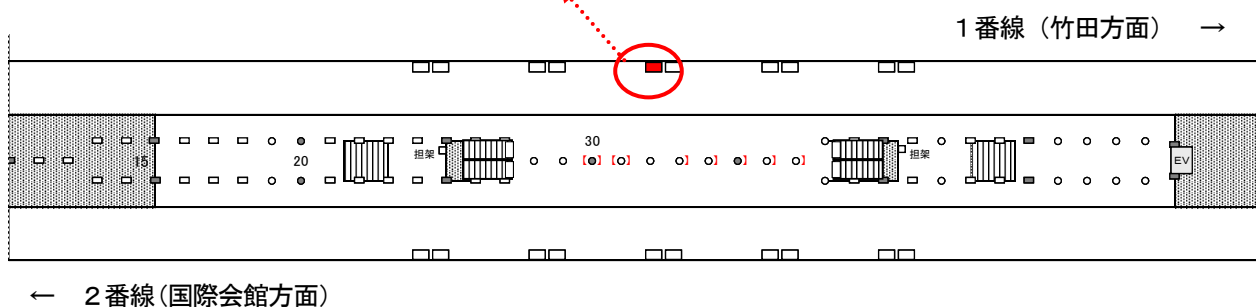
##### ○ 北大路駅ホーム階竹田行対向壁面



##### ○ 烏丸御池駅コンコース階柱



○ 四条駅ホーム階竹田行対向壁面



<参 考>

公民連携・課題解決推進事業「KYOTO CITY OPEN LABO」とは

本市が抱える様々な行政課題その他の社会課題に対し、民間企業等から課題の解決に資する技術やノウハウ、アイデアなどを募集したうえで、課題提示部署と民間企業等が一緒になって、実証実験や具体的実践等により課題解決に取り組む仕組みです。

WEBサイト「KYOTO CITY OPEN LABO」

URL: [open-labo.city.kyoto.lg.jp](http://open-labo.city.kyoto.lg.jp)

<二次元コード>



「KYOTO CITY OPEN LABO」トップページ

<問い合わせ先>

○天才アート KYOTO のアート作品についての問い合わせ  
 特定非営利活動法人 障害者芸術推進研究機構  
 (通称：天才アート KYOTO)

Email [info@tensai-art.kyoto](mailto:info@tensai-art.kyoto) TEL 075-334-5180

○公民連携・課題解決推進事業等についての問い合わせ  
 京都市総合企画局 総合政策室 TEL 075-222-3178